

大会規定及び試合規定

1. 本大会の参加資格は J F A 並びに全国専門学校サッカー連盟に登録されたチームの登録選手であること。
(J F A の選手証の所属チームは全国専門学校サッカー連盟加盟校であること)
2. 平成 30 年度愛知県専門学校夏季サッカー選手権大会はリーグ戦とする。
3. 本大会競技規則は、日本サッカー協会競技規則に準ずる。但し、下記を追加する。
 - ・ 試合時間
70 分 (35 分ー15 分ー35 分)、決着がつかない場合は延長戦を行わず、P K (5 人) を行う。
 - ・ 試合ボール
協賛企業提供のボールを使用する。但しサブのボールとして両チームが持参する。
 - ・ 選手交代 9 名登録 5 名迄交代可
(登録された選手 20 名、コーチ・マネージャー3 名、監督・部長 2 名およびトレーナー1 名の計 26 名)
 - ・ 天候に応じて飲水タイム、Cooling Break を設ける。(※熱中症が心配されるため複数回の可能性あり。)
4. 会場作りは試合該当両チームで行い、試合開始 60 分前に完了させること。(用具は大会本部で準備する)。
5. 片づけは、試合該当両チームが行うこと。
6. 退場を命じられた者は、次の 1 試合出場できない。但し、規律委員会を開き、複数試合の出場停止の処分の場合もある。(規律フェアプレー委員長：上田益也、規律フェアプレー委員：各校監督)
7. 各チームは、ユニフォーム、ショートパンツ、ソックスを統一すること (G K は他の選手と色の違うものを着用し、区別できるようにする)。尚、統一していない選手は服装を統一するまで試合に参加することはできない。
試合開始 60 分前に本部にて審判員同席でマッチミーティング (ユニフォームの決定、大会規定の確認) を行う。
8. すね当ては、必ず着用すること。
9. 審判担当チームは、試合開始予定時間の 60 分前に集合すること。
10. 試合開始 60 分前までにメンバー表 (背番号、氏名) 3 枚を本部に提出すること。
11. 大会当日は学生証及び選手証を持参すること。なお、写真のない選手証については一切認めないものとする。
12. 試合開始予定時間を 5 分経過しても試合ができない場合は、相手チームの不戦勝とする。
13. 不正登録及び登録外選手の出場については、日本協会にその旨を報告する。
14. 試合 (審判担当を含む) には、必ず引率責任者として監督 (学校教職員) が同行すること。同行できなければ、委任状を持った代理人を同行させること。引率責任者が同行していない学校は、試合に出場できず不戦敗となる。
15. 競技中の不慮の事故に対し応急処置はするが、その後の処置は引率責任者に一任する。大会運営本部は一切の責任を負わない。(各チームで保険に加入することを推奨)
16. 天候等による試合の停止、中断、中止は主審と大会本部にて決定する。
中止になった場合の取り扱いについては下記の通りに扱う。
 - ①前半終了以降に中断し、中止と判断された場合 → その試合は成立したとみなし、再試合は行わない。
ただし、同点の場合は 70 分 (35 分ー15 分ー35 分) の再試合とする。
 - ②前半終了以前に中断し、中止と判断された場合 → 後日、0ー0 の状況から 70 分 (35 分ー15 分ー35 分) の再試合を行う。